

ふれあいひろば

松川町社会福祉協議会 TEL 0265-36-3778 編集・発行 ボランティア連絡会 編集部

*ボランティアだよりは皆様からご協力いただいた共同募金配分金で発行しています。



新型コロナの影響で、2月末に開催できなかった第38回福祉を考える集会、その後2回の役員会を経て、6月18日初めて運営委員会が35人出席のもと開かれました。社協入口では、検温と手の消毒、マスク着用で密を避けるため、広めの多目的ホールで行いました。

延期となっている集会は、38回用の貴重な資料が活用されないままになっている現状と、新たな課題への取り組みが難しい事から、情勢を見ながら役員会で検討していく事となりました。

毎年の事業の一円募金運動は、こんな時だからこそと行っていて、有効に使う方法としての意見の中から『地域で食权を循環させる』という取り組みが始まっている事や、社協で行っている『くらしの資金貸付』でも明日食べるお米がない……と困っている方があられると聞き、お米を支援に使ってもらう事を、みんなで確認いたしました。

その他、松川高校ボランティア部とノンタンの会から近況報告がありました。

福祉を考える会 会長 原 節子



昨年、ボランティアの「まつ」として初めて行った「まつかワンダーランド」は、町内の各ボランティアを「来て、見て、知つて、体験する」新しい試みとして、今年も行う予定でしたが、新型コロナウィルスの感染予防を鑑み、5月の役員会で中止する事を、決定しました。

状況により、又違った形で開催できればと考えていますので、その折には、ご協力をよろしくお願い致します。

ワンダーランド
中止のお知らせ
ボランティア連絡会





一円募金が コロナウイルス対策支援に！

ご協力ありがとうございました

集計結果

134,248 円

このお金は、福祉活動のために
大切に使わせていただきます

福祉を考える会より



花に託された友情

今年もまた、石巻と松川を結ぶ花の旅が始まりました。

3.11の大震災を機に東北支援の輪が広がり、石巻から持ち帰った花の種が、松川で育ち大きな花を咲かせ、再び石巻へと旅立ってゆく。

こんな交流が繰り返されて、もう早いもので9年が経過しました。

コロナ騒動の影響で今回は、直接手わたす事は叶わなかつたけれど、花に託された友情は今後とも変わることなく届けられることでしょう。

松川高校ボランティア部



はーい元気？

ひと昔前、バレンタインの時期に、「愛はエネルギー」こんなメッセージが目に止まり、ハーベンなるほどと思った。恋ばかりではない、子育てだって、お料理だって、野菜作りでも心掛け一つで大きな違いが出るはずだ。

これまでボランティアにはエネルギーを費やしていくが、私の生活はどう変わってきたのかな? 何年もひたすらぶつき合いを広げて、楽しい時間を過ごさせてもらいました。周りの迷惑も省みず。今一番エネルギーを使っている事は……

花の好きな仲間と、インター入口の花壇作りでしようか、これも草との戦い、夏の干ばつとの戦いであります。試練の中でも仲間の皆が愛情をタップリ注いでくれて、徐々にいい花が咲くようになりました。

都会にいる方が、ふるさと松川へ帰つて来られた時、少しは花の思いを伝えたい。

「しばらくでしたね、お元気でしたか」この先いつまで出来るかわからないけれど、仲間との楽しい時間にエネルギーを使いたい。

花てまりクラブ

市原